

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年12月02日

計画の名称	高山市における循環のみちの実現											
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	高山市											
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	807	A	807	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H27末	中間目標値 H29末	最終目標値 H31末
1	下水道処理人口普及率を99.2%(H27)から100%(H31)に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口 / 総人口	99%	99%	100%
2	宮川処理区におけるマンホール蓋の長寿命化に伴う改築対策率を0%(H27)から100%(H31)に増加させる。 宮川処理区における管渠・マンホール蓋等の長寿命化計画等に伴う改築対策率 実施済み件数(件) / 実施すべき件数(件)	0%	60%	100%
3	特定環境保全公共下水道処理場における長寿命化計画に伴う改築更新の整備率を0%から100%(H31)に増加させる。 特定環境保全公共下水道処理場における長寿命化計画に伴う改築・更新の整備率 実施済み件数(件) / 実施すべき件数(件)	0%	17%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	高山市	直接	高山市	管渠(汚水)	改築	マンホール蓋更新(改築更新)	N=819個	高山市						210		策定済
		長寿命化																	
	A07-003	下水道	一般	高山市	直接	高山市	管渠(汚水)	新設	上広瀬・三川地区管渠布設(未普及解消)	150 L=5.6km	高山市						194		-
		長寿命化																	
	A07-004	下水道	一般	高山市	直接	高山市	管渠(汚水)	新設	中尾地区管渠布設	150 L=3.9km	高山市						239		-
		長寿命化																	
	A07-005	下水道	一般	高山市	直接	高山市	終末処理場	改築	特環処理区長寿命化計画策定	長寿命化計画策定	高山市						20		策定済
		長寿命化																	
	A07-006	下水道	一般	高山市	直接	高山市	管渠(汚水)	-	効率的な事業実施のための検討	検討資料作成 一式	高山市						56		-
		長寿命化																	
	A07-007	下水道	一般	高山市	直接	高山市	終末処理場	改築	特環本郷処理区汚泥脱水乾燥車改築工事(資源循環)	汚泥脱水乾燥車改築更新	高山市						87		策定済
		長寿命化																	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 高山市水道部下水道課にて評価を実施	事後評価の実施時期 令和2年11月
	公表の方法 高山市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的かつ効率的な下水道整備により、普及率を向上させることができた。 ・公共用水域の水質保全及び事故の未然防止が図られ、安心・安全な環境で快適に暮らせるまちづくりに寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の長寿命化計画策定により、LCC最小化に向けての準備を進めることができた。
特記事項（今後の方針等）	
<p>今後はストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の計画的な改築更新を図り、安心・安全な暮らしを確保し、良好な水循環を形成するまちの実現をめざす。</p>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	99%
目標達成（管渠整備により普及率の向上が図れた） H30年度より重点計画へ移行し継続実施		
2	宮川処理区における管渠・マンホール蓋等の改築対策率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
目標達成		
3	特定環境保全公共下水道処理場における改築・更新の整備率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
目標達成		